

A. 生産管理	生産・開発計画	生産現場の問題解決
---------	---------	-----------

コースのねらい	生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。
---------	--------------------------------------

		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1	生産活動の基本	(1) 生産活動の基本 ・お客様が満足する製品を生産するために必要な活動(QCDSM)について解説。 ・安全・品質・生産について・・・4Mの効率化 (2) 生産現場の問題とは 【演習あり】 ・現場の日常管理である「決める⇒守る⇒確認する⇒改善する」というサイクルを遂行する上での問題点と対応 ⇒ 演習・GD	3.0
	2	現状分析とムダの発見	(1) ムダとはなにか ・付加価値を与えないものはすべてムダと考える 七つのムダ・・・在庫のムダ、手待ちのムダなど (2) 現状分析 【演習あり】 ・人の作業効率を分析するIE手法(稼働分析など)や設備の効率を分析するPM手法(設備総合効率など)について ⇒ 演習・GD (3) ムダの発見 ・現地・現物・現認し、正常と異常の区分を明確にして、問題点を見える化し、ムダを発見する力を高めることを解説。	5.0
	3	生産現場の改善	(1) 改善の手順 【演習あり】 ・5Sをベースとした改善の進め方・・・演習；5Sの目的認識 活動の基本となる5Sの重要性とその進め方について解説 ・問題解決の手順について解説 テーマ選定から現状把握・要因解析などの進め方 ・自職場の問題点と対応について ⇒演習・GD (2) 効果的な改善のためのポイント 【演習あり】 ・標準化するところから改善が始まる 作業の急所を明確にした作業要領書の作成の仕方	4.0
			合計時間	12.0

カリキュラム作成のポイント
生産性を向上するための改善策を知りたい、作業改善を立案できる推進者を育成したい等のご要望にお応えするために、自職場の問題・課題の抽出から演習をととして改善の進め方や推進のやり方について身に付ける内容とした。

訓練に使用する機器等	
●機器・ソフトウェア(受講者用)	●機器・ソフトウェア(講師用・その他) ・PC(講師用) ・プロジェクター ・スクリーン ・ホワイトボード ・書画カメラ ・OS;Windows10 パワーポイント
●使用するテキスト	●その他
・オリジナルテキスト	・オリジナルの事例・演習問題を通し、講義内容の理解を深める。

利用事業主に用意を求める機器等	備考
・スクリーン ・ホワイトボード ・マーカー(赤・黒) ・マイク	